

# 北陸スポーツコミッションエリア協議会 2026年2月25日（水）



**エリア協議会**  
**@しいのき迎賓館**  
**13：00～17：30**

**情報交換会**  
**18：00～20：15**  
**@大友楼**



## 「地域スポーツコミッション」(総称)

地域スポーツコミッションは

「スポーツと地域資源を掛け合わせた町づくり  
地域活性化の推進役」

地方公共団体、スポーツ団体、観光団体、  
商工団体、大学、企業等が一体となり、  
スポーツツーリズムを中心にスポーツによる  
地域振興に取り組む組織

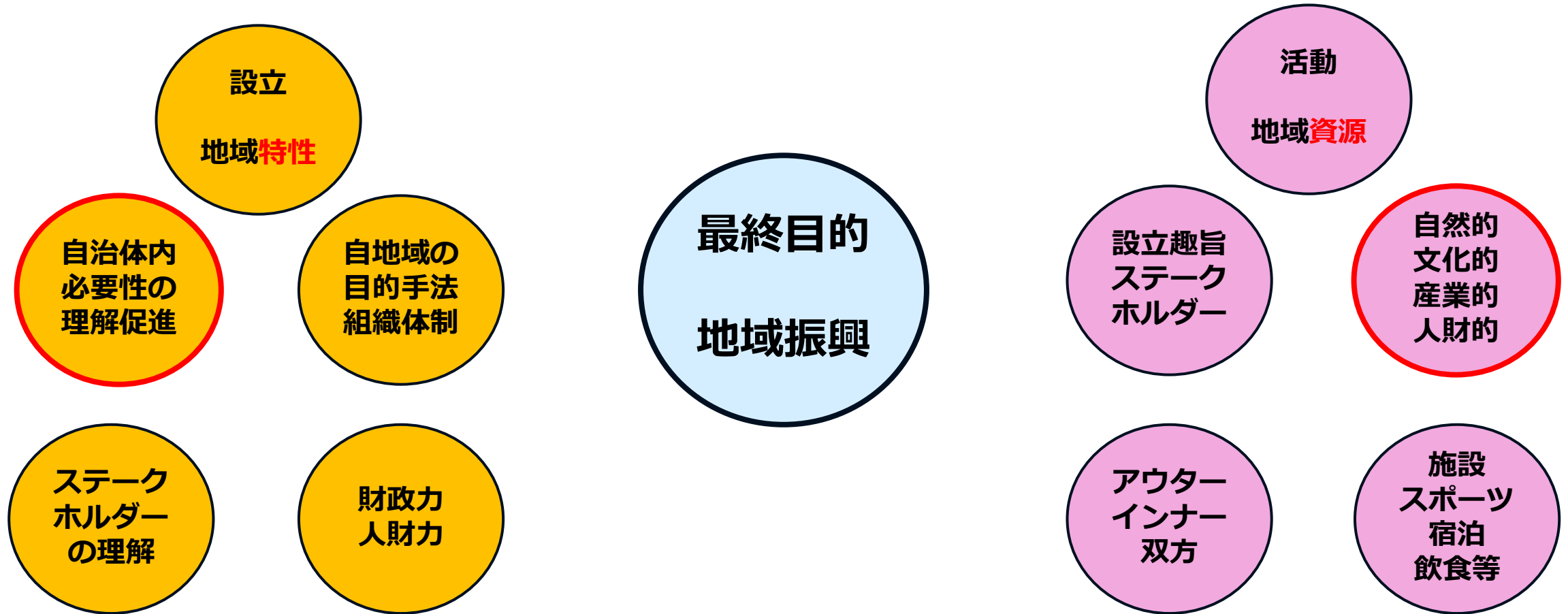
スポーツコミッション設立4条件

- ① 常設組織
- ② 自治体・スポーツ団体・民間企業が協働する一体組織
- ③ スポーツツーリズムの推進
- ④ スポーツによる地域活性化





# 多様性に満ちた地域スポーツコミッション





# 北陸スポーツコミッションエリア協議会 本日の大切なテーマ

## 『お互いをよく知り合う』

設立プロセスや地域資源の違いから  
活動内容がそれぞれ違うSC同志が理解を深め、  
エリアでの「連携」を可能な状態にする。



# 北陸スポーツコミッションエリア協議会 参加団体紹介





# 富山県スポーツコミッション

## ■組織紹介

スポーツを軸に人や地域が相互に繋がり、関係人口の創出と地域活性化を図ることを目的に、官民が一体となって令和7年5月16日に発足しました。広域自治体である県として、県下全域に地域活性化や経済効果が及ぶよう、様々な団体・企業と連携し取組みを進めることとしています。スポーツの力で人と地域をつなぎ、とやまをひとつのチームにする未来を目指します！

## ■課題、話し合いたいテーマ

大会・合宿誘致等に関し、コミッションと競技団体等との連携について、各コミッション・自治体での現状をお伺いさせていただきます。

・大会・合宿誘致にあたっては、地元の主体（受け皿）となる競技団体等の協力が必要不可欠だと考えています。どのように連携体制を構築すればよいか、富山県SCでは現在手探り状態であるため、皆様の現状をお聞かせいただきたいです。

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

## ■その他

3つの戦略のもとに取組みを推進することとしています。

- 01.市町村のスポーツ振興の取組みをつなぐ
- 02.プロ・トップスポーツチームと地域をつなぐ
- 03.県総合運動公園を中心とするエリアと人をつなぐ

設立1年目となる今年度は、情報発信と窓口機能を強化するため、事務局に「スポーツコーディネーター」を配置し、Webサイト開設や公式SNSの配信、スポーツ見本市へ初出展しました。また、大会開催支援のための助成制度の創設、スポーツチームと連携した地域活性化活動への支援（助成）、スポーツ応援デジタルスタンプラリーによる県内スポーツチームを応援する機運醸成に取り組まれました。



# 富山県射水市 生涯学習・スポーツ課スポーツ推進係

## ■組織紹介

令和9年度設立に向けて検討中  
(経緯)

スポーツ資源や気候、環境など本市の強みを生かし、オリバースポーツフィールド射水を核として、大会・合宿・イベント等の誘致といったスポーツツーリズムを推進できる体制を整え、交流人口拡大、消費活動を増大させ、経済活性化、地域活性化を推進するため。

## ■課題、話し合いたいテーマ

- ① 横の連携強化の方法  
(関係団体・分野間の情報共有、役割分担、連携の仕組み)
- ② ワンストップの体制  
(大会・合宿・イベント等に対する窓口機能と支援のあり方)
- ③ コミッションの役割・機能の明確化  
(調整役・推進役・支援役として、何を担い何を担わないのか)
- ④ 今後の事業展開・方向性  
(重点分野の設定、中長期的なビジョン、持続可能な運営に向けて)

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

## ■その他

今年度7月には、金沢文化スポーツコミッションの平代表をお招きし、市内関係事業者および庁内関係部局を対象とした講演会を実施するとともに、ワークショップ形式による意見交換を行い、スポーツコミッション設立に向けた理解促進を図った。

また、11月には先進地視察で栃木県那須塩原市と矢板市を訪問し、スポーツを活用した地域活性化の取り組みや組織運営の実例について理解を深めた。来年度は、合宿誘致に向けた実証事業やワークショップを実施し、関係事業者との連携を図りながら、具体的な事業展開を通じてスポーツコミッション設立に向けた取り組みを本格化させていく。



# 福井県スポーツまちづくり推進機構

## ■組織紹介

設立年：令和2年3月

経緯：

平成30年開催の「福井しあわせ元気」国体・障スポで、選手の活躍や県民の応援、ボランティアによるおもてなしなど県民一丸となった取組により天皇杯・皇后杯を獲得するなど大きな成果を得たレガシーと、県内に高まったスポーツ熱、さらには北陸新幹線開業の機会を活かし、スポーツを通じた交流人口拡大に向けた体制を強化するため。

活動方針：

- ・交流人口の増加  
→国内外から多くの参加者が見込まれる全国大会の誘致や県内外の参加者が「参加したい」と思うようなイベントの企画・開催により交流人口の増加を図る。
- ・スポーツ応援文化の醸成  
→県民が「見たい」と思うようなイベントの開催、県内スポーツチームの県民一体となった応援により、県内に「スポーツ応援文化」の醸成を図る。
- ・スポーツを通じた情報発信  
→スポーツ情報の発信強化やスポーツチームと連携した魅力発信、スポーツを通じたまちづくりにより、スポーツを通じた「福井の情報発信」を図る。

組織体制：

- ・会長 福井県知事
- ・副会長 福井県交流文化部文化・スポーツ局長
- ・事務局 福井県交流文化部文化・スポーツ局 スポーツ課
- ・構成員 県、市町、経済団体、観光団体、スポーツ団体、大学、報道機関など97団体が加盟（令和8年1月末時点）
- ・スポーツコミッションコーディネーター（地域おこし協力隊）を令和6年9月に採用  
※都道府県単位で初の取組み

## ■事業の概要

- 設立済    設立中・準備中  
インナー    アウトター    両方

### 【交流人口の増加】

- スポーツイベント開催支援事業  
競技団体等が主催や主管として運営に携わる、全国規模のスポーツ大会や地域のスポーツイベントなど、県内外から観客者や参加者を集めることができるイベントに支援  
・スポーツイベント開催支援枠、街なか利活用枠  
・スポーツイベント企画支援
- eスポーツ交流事業  
eスポーツの競技人口拡大に向け、県スポーツ課主催のスポーツ・文化交流イベントと併せてイベント実施。
- 合宿誘致  
市町や競技団体等と連携して日本代表級の合宿を誘致  
(2/26(木)～3/2(月) 女子レスリングオリンピック・世界選手権選手合同合宿)

### 【スポーツ応援文化の醸成】

- 「県民応援チーム」育成・全国魅力発信  
全国規模のリーグに参加する県内チームに本県のPR活動を担ってもらうとともに、ホームゲームの観戦者増に向けた県民へのPRを実施
- スポーツに特化したボランティア制度構築  
スポーツボランティアバンクの広報・周知、講習会開催によるスポーツボランティアの育成

### 【スポーツを通じた情報発信】

- スポーツ情報をまとめたポータルサイト「F.sports」の運用

### 【その他】

- 加盟団体向けのコミッション初任者研修や広報発信などの人材育成研修
- スポーツ関連展示会（SPORTEC）への出店
- スポーツコーディネーターによるイベント伴走支援の実施



# 福井県スポーツまちづくり推進機構

## ■課題、話し合いたいテーマ

## ■その他

- 福井県トライアスロン大会開催に向けて
  - ・北陸3県の中でトライアスロン大会が開催されていないのは福井県のみ（石川県七尾市、富山県滑川市で開催）。
  - ・現在、開催に向けた検討を進めているが、受け入れ自治体の確保や、中心となって推進する旗振り役の発掘が課題。
  - ・先行する2県での今までの取り組みや大会開催までの構築、関係機関との連携体制づくりについて、伺いたい。
- スポーツイベント誘致について
  - ・現在、福井空港を活用した福井県クリテリウム大会（AIRPORT CRIT 福井2026）の開催を検討。
  - ・本大会を一過性のイベントではなく、持続可能な大会として県内に定着・認知、先々補助金に依存しない運営体制の構築に向け、民間協賛の獲得をいかに進めていくかが大きな課題。
  - ・上記大会に限らず、持続可能な大会運営の考え方や、民間協賛獲得に向けた関係性づくりの事例などについて、情報交換したい。
- スポーツ合宿誘致について
  - ・2/26～3/2にかけて「女子レスリングオリンピック・世界選手権選手合同合宿」を開催。
  - ・この合宿を皮切りに、福井県に実業団・プロ、ナショナルチームの合宿を呼び込みたいと考えており、2県のこれまでの取り組み内容について、情報交換したい。



# 一般社団法人スポーツコミッションかほく

## ■組織紹介

- 令和3年度 コミッションの構想及び基本計画を策定。  
庁内WGによる検討。有識者からの意見聴取。先進地視察。
- 令和4年度 人材の確保、基本計画に基づく行動計画の取りまとめ。  
地域おこし協力隊員の採用。スポーツコミッション準備室開設。
- 令和5年度 組織立ち上げ、キックオフ事業の展開。役員の選定、R6年度  
キックオフに向けて事業・予算の検討。  
法人化についての検討・準備。人事について検討・採用準備。  
設立時総会。
- 令和6年4月1日設立
- 会員 かほく市、かほく市商工会、かほく市スポーツ協会、  
かほく市スポーツ少年団、かほく市観光物産協会、  
NPO法人クラブパレット
- 理事長 二口 卓（株式会社二口製紐）
- 副理事長 西村 貴之（金沢星稜大学）
- 理事 廣瀬 勝巳（広瀬産業株式会社）、  
新蔵 加寿代（かほく市スポーツ推進委員）
- 監事 細井 将守（認定こども園うのけ幼稚園）
- 事務局長 四柳 智恵（専務理事）
- ディレクター 浅木 政宏
- コーディネーター 佐藤 玲菜

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

### ビーチツーリズム

- 地引網×海岸清掃を体験。地元漁師と参加者をつなぐ。  
地元漁師から海・漁業の現状を聞き環境問題を身近なものにする。  
漁師という職業への理解・関心を促進。人材不足・後継者不足に取り組む。  
地引網で漁師の収入増。  
○小学校5年生のSDGsの授業    ○夏休みの観光地引網  
○企業向け地引網    ○サンセット地引網

### モルックの普及

- 会場モルックを投げてポイントを重ねるシンプルなようでゲーム性が高い。  
誰でも楽しんで誰でもその日のスターになれる。ゆるく遊ぶこともでき、  
競技として行うこともできる。  
モルックのまち「かほく」プロジェクト。  
○やきいもるっく、お花見モルック、イオンカップ、奥川選手・山瀬選手  
に挑戦  
○モルック体験会    ○スポーツ推進委員との協働・連携  
○小中学校、学童保育などでの普及

### ロゲイニング

- 住んでいる街を巡りもっと知る、もっと好きになる。  
知ってほしいところを回るようにチェックポイントを設定できる。  
○地域の史跡、偉人めぐり    ○飲食店での購入ポイント  
○SNSでの発信ポイント    ○スポーツ推進委員との協働・連携



# 一般社団法人スポーツコミッションかほく

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

## ■その他

これまでのコンテンツを生かしたプラン作成  
地引網、ひびき網、かほっくり拾い、E-BIKE、モナクラフト®、  
モルック、ロゲイニングなど  
○インバウンド向け体験ツアー  
「かほく市漁農共創架け橋プロジェクト」  
観光庁の補助事業。かほく市ならではの体験。  
2月から販売開始、4月から実施。  
それぞれのコンテンツを組み合わせたツアーの提供。  
○社員研修プログラム  
地域での活動やスポーツを通じた社員研修プログラムを作成中。

### 行事・大会の運営支援

- 体験ブースや地元・近隣の飲食店の選定・調整など賑わいづくり  
○生涯学習フェスティバルでの体験ブースや飲食店の手配  
○県スポーツ推進委員研修の飲食店の手配  
○JAPAN TENT、姉妹都市交流の弓道体験の調整

その他    犬の運動会

○北陸SCエリア協議会で交流事業

## ■その他



# 特定非営利活動法人 宝達スポーツ文化コミッション

## ■組織紹介

設立年 2021年2月13日 5年目

スポーツを軸に観光や福祉、文化など、地域活性化のためのネットワークの中心となる団体として設立した。

## ■課題、話し合いたいテーマ

行政との関わり方について  
使用できる補助金、助成金について  
職員の教育について

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

総合型SCからの事業展開を継続して行っている。  
※ジュニア活動（幼年～中学生）23種目、  
一般プログラム7教室、5サークル  
イベント活動 年間5イベント・・・インナー  
アウター・・・イベント補助 SSTR、宝達志水大花火、ツールド能登等  
  
※マスタース野球競技（令和8年度）

## ■その他



# (仮称) ななお文化スポーツコミッション

## ■組織紹介

令和6年能登半島地震からの力強い復興を目指し、市民生活、文化・スポーツ活動、地域経済に多大な影響を及ぼしている市民活動の制限に伴うコミュニティ機能の低下や、交流人口の減少に起因する地域経済の停滞といった課題を解決するため、文化、スポーツ及び観光を核とした活力あるまちづくりを推進することを目的とします。

主体は七尾市産業部交流推進課、教育委員会スポーツ・文化課

## ■課題、話し合いたいテーマ

スポーツコミッションと、既存の観光協会やスポーツ協会の事業には重なる領域もあるかと思います。これら三者の機能の切り分けや、独自の役割についてはどのように整理されていますか。

## ■事業の概要

- 設立済       設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

七尾市が中心となり準備を進め、令和7年11月には民間団体や有識者を交えた「設立準備委員会」を発足。  
現在は、令和8年5月の設立を目指して準備を進めています。  
インナーとアウターの両方に取り組む予定。

## ■その他



# 金沢文化スポーツコミッション

(一社) 金沢市観光協会内の別建て組織

## ■組織紹介

山野前市長の「スポーツも文化であり、将来世代に多様な可能性を生み出したい」という熱意から僅か2年弱で設立。  
代表・副代表を民間から登用し、市OB1名、市出向者1名、プロパー庶務1名でスタート。  
設立前に「金沢市スポーツ文化推進条例」を施行するとともに金沢市独自の大会誘致制度も同時に整備。

## ■課題、話し合いたいテーマ

多様な活動をしている北陸3県の地域スポーツコミッションの皆さんと相互に理解を深めたい。  
設立検討中の自治体の皆さんの参考になる事例を話し合いたい。

## ■事業の概要

- 設立済     設立中・準備中  
 インナー     アウター     両方

スポーツツーリズムを推進し、交流人口の拡大と金沢ファンの増加を目指す。  
「文化」 x 「スポーツ」 x 「観光」をコンセプトに活動中。  
・スポーツや文化イベントの全国大会を金沢に誘致開催する。  
(累計実績239件)  
・2023年度より学生合宿の金沢への誘致。  
(申請数889件)

## ■その他

楽しく有意義なエリア協議会にしましょう。

# 富山県スポーツコミッション について

～スポーツを通じた連携・協働の第一歩～

富山県スポーツコミッション Sports Link TOYAMA  
(富山県スポーツ振興課)

# 0 富山県スポーツコミッション発足

## 「スポーツコミッション」とは？（スポーツ庁の定義）

### 地域スポーツコミッションとは

地域スポーツコミッションは、地方公共団体、スポーツ団体、観光団体、商工団体、大学、企業等が一体となり、スポーツツーリズムを中心にスポーツによる地域振興に取り組む組織です。

### 期待される役割(MISSION)

「地域スポーツコミッション」の持つネットワークを活かして、地域のスポーツ関連組織・人材・取組をつなぐ役割(ハブ、リエゾン機能)を果たし、スポーツツーリズムの推進等だけでなく幅広く「スポーツによる地域振興」を進めていくこと。

### 主な活動内容(CONTENT)

スポーツ合宿・キャンプ誘致／スポーツ大会・イベント誘致  
自主スポーツイベント企画・開催／大会・合宿・キャンプ補助制度運用  
健康づくり事業実施／指導者派遣



## 名称

- 名称：富山県スポーツコミッション
- 愛称：Sports Link TOYAMA (スポーツ リンク トヤマ)

スポーツコミッションが“ハブ”となって、人と人、地域と地域がつながり（リンクし）、スポーツによる交流の場（リンク）が広がっていく未来をイメージしました。

## 発足日

- 令和7年5月16日（金）

## 参加団体（発足時）

- 県、市町村、スポーツチーム、スポーツ団体、商工・観光団体、大学等32団体が参加
- ➔ 随時参加申込を受付（会費無料）
- ※R8.2.3現在 57団体



※設立趣意書、規約、参加申込書等は当コミッションWebサイトをご覧ください。

# 1 発足までの経緯・背景

- R4.3月 国の第3期スポーツ基本計画に「地域スポーツコミッションの活動等によるスポーツ振興の推進」が明記
- R5.3月 富山経済同友会から「スポーツコミッションの設置」について提言
- R6.11月 都道府県スポーツコミッション設置状況 21府県で設置  
(スポーツ庁HP R6.10月時点 全国207団体)

## 県内の状況

- R3.10月 魚津市が「うおづスポーツコミッション」設立

## 県の対応

- R6当初 スポーツコミッションの立ち上げに向けた調査研究事業(250万円)

## 県成長戦略会議「人口未来戦略」提言

- 人口減少が急速に進展する中、関係人口の拡大・深化と定住人口減少抑制の好循環の創出を目指す
- 恵まれたスポーツ環境など「人・コトの魅力」を訴求し、「来訪型」の関係人口を創出[仮説モデルE]

## 本県の持つポテンシャル

- 県内市町村では、大規模なスポーツ大会や地域スポーツイベントの開催、地元スポーツチームと連携したスポーツ教室等が実施されている
- 県内14市町で合宿等への補助制度がある
- 県内には様々な競技が可能なスポーツ施設がある(R9県武道館開館)
- 県内にはプロスポーツチームや全国リーグに参入するトップスポーツチームが複数存在している

### ○近年定期開催されている全国レベルの大会

市町村	大会名
朝日町	全国ビーチボール競技大会(S59～)
黒部市	カーター記念黒部名水マラソン大会(S59～)
魚津市	全日本大学女子野球選手権大会(S62～) TJAR(トランスジャパンアルプスレース)(H14～)
富山市	全日本大学男子ソフトボール選手権大会(R1～)
氷見市	春の全国中学生ハンドボール選手権大会(H18～)
南砺市	スポーツクライミングリードユース日本選手権大会(R1～)

### ○市町村アンケート結果(R6.5調査)

取り組んでいるスポーツ振興施策	
①プロ・トップスポーツチームとの連携	10/15
②大会・合宿・キャンプへの補助制度の運営	14/15
③スポーツ大会・合宿・キャンプの誘致	8/15
④自主スポーツ大会・イベントの企画・実施	13/15

# (参考) 県内プロスポーツチーム・トップスポーツチーム

## 富山ドリームス

- ・男子ハンドボール
- ・リーグH
- [氷見市ふれあいスポーツセンター]



## アランマーレ富山

- ・女子ハンドボール
- ・リーグH
- [アルビス小杉総合体育センター]



## 小矢部REDOX

- ・男子ホッケー
- ・日本リーグ
- [小矢部ホッケーフィールド]



## 富山GRNサンダーバーズ

- ・男子野球
- ・日本海リーグ
- [ボールパーク高岡]



## 富山グラウジーズ

- ・男子バスケットボール
- ・B1リーグ
- [富山市総合体育館]



## KUROBEアクアフェアリーズ富山

- ・女子バレーボール
- ・SVリーグ
- [黒部市総合体育センター]



## カターレ富山

- ・男子サッカー
- ・J2リーグ
- [富山県総合運動公園]



[ ]は主なホーム(本拠地)施設(R7.3月時点)

# 2 富山県スポーツコミッションの概要

**基本理念** スポーツを軸に人や地域が相互につながり(リンク)、関係人口の創出と地域活性化を図る

## 戦略 1

関係人口の創出

**市町村のスポーツ振興の取組みをつなぐ**  
・各市町村で開催される様々な**スポーツ大会・イベント**を多角的に**支援**(観光、宿泊等のワンストップ窓口(HP等)、受入体制強化)  
・一元的な**情報発信**により**大会・合宿**等呼び込む

スポーツによる  
地域活性化ビジョン  
〈目指す未来〉

地域活性化

## 戦略 2

**プロ・トップスポーツチームと地域をつなぐ**  
・県内のプロ・トップスポーツチームと地域との連携を支援  
・選手との**触れ合い**や**情報発信**を通じて**県民ファン**の獲得(交流促進)

## 戦略 3

関係人口の創出

地域活性化

**県総合運動公園**を中心とする**エリアと人をつなぐ**  
・**スポーツ施設・富山空港**があり、令和9年度には**県武道館**が開館する  
県総合運動公園エリアへの県内外からの集客促進

## 効果

- 参加者・観客の増加
- 宿泊・観光による**経済効果**
- 全国レベルの大会等**の開催による**競技力の向上**
- スポーツチーム等の**地域貢献**の場の増加
- 子どもたちの**競技力の向上**
- ファンの増加**
- 地元チームの応援による**地域への愛着醸成**
- エリアへの**訪問者の増加**
- 宿泊や観光による**経済効果**
- 施設利用者の**競技力の向上**
- 県総エリアのブランドイメージ造成**

# スポーツによる地域活性化ビジョン

～富山県スポーツコミッションがスポーツチームと連携し目指す未来～

「富山県ってスポーツファンがアツいですよね」  
と他県から認知されるようになる

## ミッション

- スポーツチームの年間観客動員数の増加、リピーターの増加、ファンクラブ会員の増加
- PR・情報発信の強化

伝える

## アイデア

- ・デジタルスタンプラリーの実施
- ・ファン交流会 ・観戦ツアー&グルメ企画
- ・ホスピタリティプランの充実

種目問わず子ども/学生/地元選手を応援する  
文化の醸成、憧れの地元出身選手を輩出する

## ミッション

- 子供たちの年代別の育成、トップ選手の認知向上、支援体制の充実
- PR・情報発信の強化

育てる

## アイデア

- ・選手と子どもたちが一緒に楽しむ体カテスト・運動プログラムの実施
- ・競技特性を活かした体カプログラム提供

スポーツのちから  
でとやまをひとつ  
のチームにする

スポーツを通じて、地域を愛し  
応援する人が増える富山県

スポーツを通じて、ワクワクする  
未来を創造し続ける富山県

スポーツを通じて、地域の垣根を  
越えてイキイキつながる富山県

県内各地で世代や性別、種目問わず、イキイキ  
とスポーツをしている景色が見られる

## ミッション

- 県民のスポーツ実施率の向上
- 県総合運動公園を含む県内スポーツ施設の利活用の促進

楽しむ

## アイデア

- ・企業・地域単位でのスポーツ実施を促進
- ・各チームのファンを巻き込んだイベント開催
- ・高齢者向け体カテスト・運動プログラムの実施

毎週のように大会やスポーツチームと共創する  
社会イベントが盛んに行われている

## ミッション

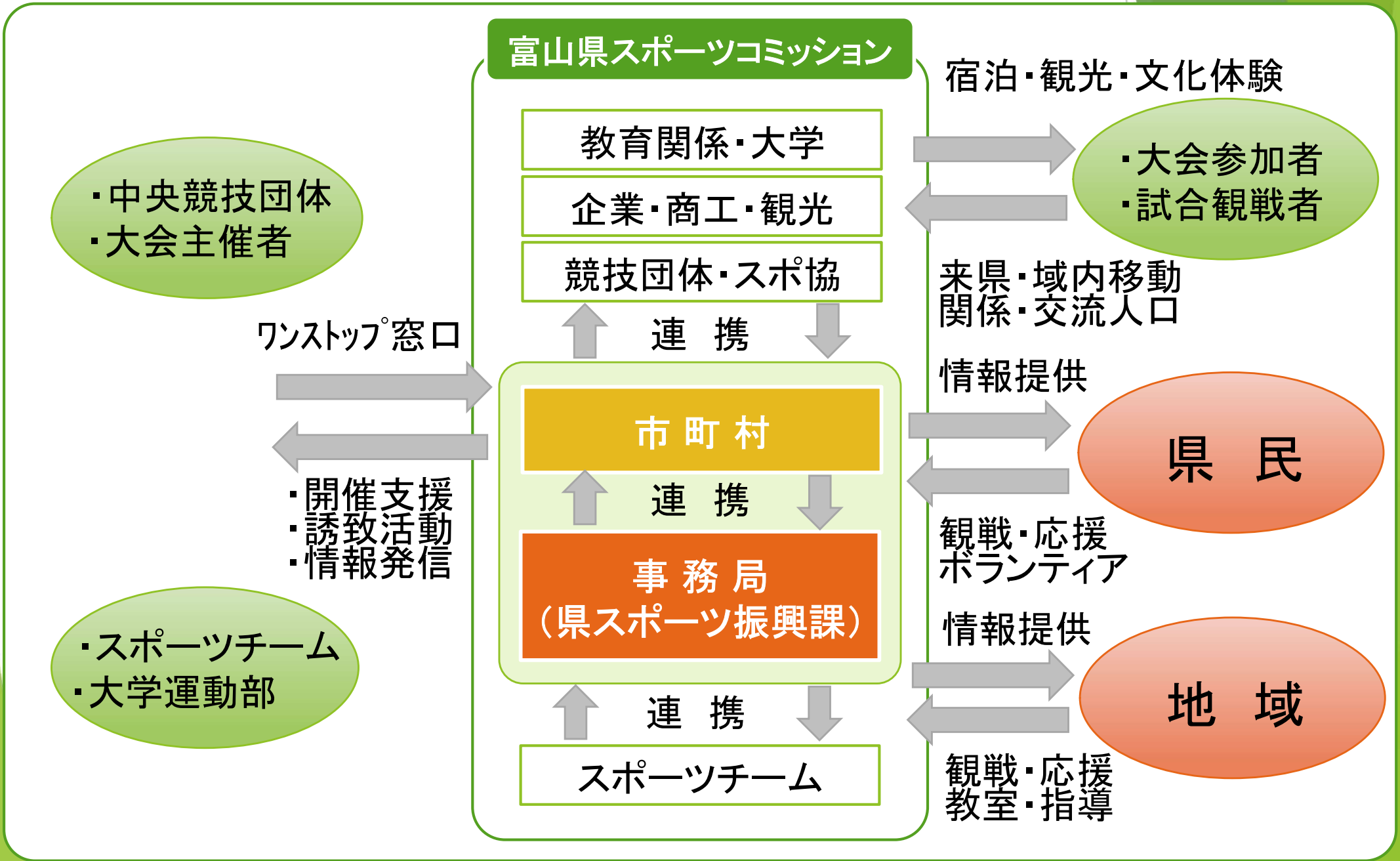
- スポーツチームと共創する社会イベントの充実、地域・チーム同士の連携の機会創出
- 県外からの参加増加と、それを契機とした交流人口の増加

つなぐ

## アイデア

- ・地域企業へのスポーツ人材の紹介
- ・スポーツチームをハブとした企業・行政連携
- ・選手・スタッフお勧めの店・応援店のPR

# 連携体制のイメージ



# 3 R7年度の取組み内容

戦 略	R6年度下期	R7年度上期	R7年度下期
	<b>コンセプト共有</b> 設立準備	<b>発 足</b> 交流会	<b>総 会</b>
<b>戦略 1</b> 市町村の取組み支援 (情報共有や連携)	ビジョンの共有 連携体制整備の ための土台づくり	富山県スポーツコミッション 発足	<b>情報発信の充実</b> <b>窓口機能・情報の一元化</b>
大会・合宿等 誘致活動	パンフレット作成準備 (県下全域、競技別)		コミッションWebサイト開設 ・スポーツ関連・施設情報 ・大会・合宿誘致情報 ・スポーツボランティア情報 ・プロ・トップチーム情報
			スポーツ見本市 出展(7月)
		事務局職員募集・雇用 (地域おこし協力隊)	コーディネーター活動 (R7.7月～)
		大会誘致支援制度の実施	
		宿泊・観光・文化体験等の情報提供	
<b>戦略 2</b> スポーツチームと 地域の連携交流促進	<b>プレーヤー同士をつなぐ</b>	<b>県民への波及</b> 県民向けシンポジウム開催	
	ワークショップ開催 ・ビジョン検討 ・地域活性化策	地域貢献・地域活性化支援事業の実施 (アウェイ戦での県のPR、スポーツ教室・中高生への指導等)	
		スポーツ応援デジタルスタンプラリー	
<b>戦略 3</b> 県総エリア集客促進 (県武道館契機)			武道館開館(R9)に向け大規模大会誘致

# 大会合宿開催支援の具体的な内容

## ➤ 情報発信と窓口機能



WEBサイト（R8.1公開）

- 県内のスポーツ情報を一元的に県内外に発信する「スポーツコミッションWebサイト」開設
- コミッション事務局（スポーツ振興課内）に「スポーツコーディネーター」を配置（地域おこし協力隊雇用、R7.7月～）
- 県内スポーツ施設や支援制度の情報を網羅したパンフレットを作成
- 日本最大国際スポーツ・健康産業専門展への出展「SPORTEC2025」（R7.7.30～8.1、東京ビッグサイト）

富山県出身で  
元マラソン日本代表の  
磯野あずさんが着任

# 大会合宿開催支援の具体的な内容

富山県スポーツコンベンション開催事業費補助金を創設

## ➤ 大会開催支援のための助成制度

- 新規開催・大規模スポーツ大会への補助制度  
本県で初開催の県外参加者を含む宿泊を伴う大規模大会への補助（スポーツ版コンベンション補助金）
- 大会参加者向け文化体験補助（加算）  
本県ならではの伝統・文化体験を提供する場合  
1大会あたり上限20万円を加算
- 誘致奨励金（加算）  
コミッションと一緒に大会誘致いただいた地元競技団体へ上限50万円を加算（初年度）

➔ コミッションと一緒に誘致に取り組みませんか！

※詳細は富山県HPのスポーツコミッションのページをご確認ください。

## スポーツによる地域活性化支援の具体的な内容

- スポーツチームと連携した地域活性化活動への支援
    - スポーツチーム地域貢献活動等事業費補助金  
ふるさと納税を活用し、チームが県民向けに実施する地域貢献活動を支援
    - スポーツチーム関係人口拡大推進事業費補助金  
アウェイ戦等での本県のPR活動を支援
    - スポーツチームとの連携による地域活性化活動  
支援事業費補助金（地域応援団活動）  
地域の団体等が実施するスポーツによる  
社会課題解決のための取り組みを支援
- ➔ 地域でのチームの応援活動を支援します！

# スポーツによる地域活性化支援の具体的な内容

もっと

## ➤ スポーツチームを応援する機運醸成

R 6年度に県内スポーツチームスタッフ・大学生・県職員による「スポーツと地域をつなぐワークショップ」を開催

“もっと富山県をスポーツ盛り上げたい”、“スポーツの良さを知ってほしい”という思い・アイデアを形に

- スポーツ応援デジタルスタンプラリー実施（R7.8～11月）  
県内スポーツチームの試合を観戦してデジタルスタンプを集め賞品をゲット！  
競技・チームの新たなファンを獲得
- 県民向けシンポジウム開催  
スポーツにまだ関心が低い層へ訴求、  
試合観戦に興味を持ってもらうきっかけづくり

# チームTOYAMA応援

# デジタルスタンプラリー

富山県が提供する地域ポイントアプリ「TOYAMA ONE Wallet」を活用したスポーツ観戦キャンペーンを実施

期間：令和7年8月30日（土）  
～令和7年11月30日（日）

対象：カターレ富山、富山グラウジーズ、富山GRNサンダーバース、KUROBEアクアフェアリーズ富山、アランマーレ富山、富山ドリームス、小矢部RED OX のホームゲーム20試合

県内チームを応援しよう！

対象ホームゲームを観戦し、ポイントを集め、スポーツチームの選手サイン入りグッズなどの豪華賞品が当たります!!



ホームゲームを観戦して当てよう!

## チームTOYAMA 応援 デジタルスタンプラリー

2025.8/30sat~11/30sun

富山県内7つのスポーツチームのホームゲームを観戦して、豪華賞品をGET!  
富山県の地域ポイントアプリ「TOYAMA ONE Wallet」をインストールしたスマホを持って、いろんなチームの対象試合を観戦、会場でポイントを集めて抽選に応募しよう。  
この機会に今まで観戦したことなかった競技も応援してみませんか? (※対象試合は裏面参照)

スポーツチームのグッズなど豪華賞品が計135名に当たる!

A・Bいずれかのコースを選んで抽選にご応募ください。  
観戦するチーム数が多いほど、また、ポイント数が高いほど当選確率が高くなるチャンス!

コース	賞品	当選人数
Aコース 応募金1,000ポイントかつ3チーム以上の観戦	カターレ富山賞 2025 Jリーグ公式試合球	3名
	富山グラウジーズ賞 Tシャツ	2名
	富山GRNサンダーバース賞 レプリカユニフォーム	2名
	KUROBEアクアフェアリーズ富山賞 レプリカユニフォーム	3名
	アランマーレ富山賞 アランマーレ応援グッズ	3名
	富山ドリームス賞 Tシャツ	3名
	小矢部RED OX賞 オリジナルホッケータオル	4名
	グルメ賞 すし券	15名
Bコース 応募金500ポイントかつ2チーム以上の観戦	オリジナルサイン お楽しみ品	100名
	オリジナルQUOカード	500名

さらに / コンプリート賞  
お申し込みの中から、全チームのホームゲームを観戦された方にだけ、豪華賞品をプレゼント!

キャンペーン詳細はこちら

【主催】富山県スポーツコミッション(事務局:富山県スポーツ振興課)  
【デジタルスタンプラリーについてのお問い合わせ】TOYAMA ONE Wallet事務局(平日10:00~17:00)  
メール info@toyama-one-wallet.jp / 電話 050-8882-6960

## その他のスポーツコミッションの活動

### ➤ 参加団体同士の情報交換・共有の場づくり

#### ● 交流会（R 7.9月開催）

コミッション参加団体が一堂に会し、スポーツで富山県を盛り上げ、人を呼び込み、地域を活性化する方策について、みんなで考える“場”を提供  
講演会や情報交換会を開催

#### ● 総会（年1回程度）

➔ スポーツを通じた様々な交流を増やします！

**「スポーツのちからでとやまを一つのチームに」を  
合言葉に、富山県のスポーツを盛り上げましょう！**

# 富山県スポーツコミッション 令和7年度交流会

日時：令和7年9月5日（金）  
13時30分～16時

場所：富山県民会館8階バンケットホール  
定員：80名

対象者：富山県スポーツコミッション会員  
コミッションに興味・関心がある  
企業・団体の皆さま（非会員）

内容：日本スポーツツーリズム推進機構の  
原田会長によるご講演  
富山大学・射水市地域おこし協力隊・  
カタレ富山による活動事例発表  
県内スポーツチームPRブース など



## 富山県スポーツコミッション 令和7年度 交流会

スポーツによる地域活性化とまちづくりの可能性  
2025年 9月5日 金 13:30 - 16:00

今年5月に発足した「富山県スポーツコミッション」の会員の皆さま同士の情報共有・交流の場として、初めての「交流会」を開催します。日本のスポーツマーケティング研究の第一人者である原田先生による、いま全国で進められている「スポーツ」による地域活性化やまちづくりについてのご講演のほか、県内での活動事例をご紹介します。

**講師** 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構  
会長 原田 宗彦 様

1954年生まれ。早稲田大学スポーツ科学学術院教授を経て大阪体育大学学長に就任。2025年3月に退任後は同大学学事顧問。著書に『スポーツ地域マネジメント 持続可能なまちづくりに向けた課題と戦略』『スポーツ都市戦略 2020年後を見守ったまちづくり』などがある。スポーツマネジメントの視点から、未来を見据えた日本のスポーツビジョンづくりが研究テーマ。



開催日時		会場		定員		対象者	
令和7年9月5日(金) 13:30～16:00(開場13:00)		富山県民会館8階バンケットホール (富山市新緑曲輪4番18号)		80名(先着順。申込〆切:8月27日(水))		<ul style="list-style-type: none"> <li>富山県スポーツコミッション会員</li> <li>コミッションに興味・関心がある企業・団体の皆さま(非会員)</li> </ul>	

プログラム	
13:30	講演 日本スポーツツーリズム推進機構会長 原田宗彦様 「スポーツによる地域活性化とまちづくりの可能性」
14:30	活動事例発表 富山大学 学生・先生の皆さん 「『とやま巡らん』の挑戦 ～まち、ひと、めぐりあいをコンセプトに～」 「新たなスタジアムアクティビティの可能性 ～『蹴速』でみんなが主役!～」 射水市地域おこし協力隊 スポーツ推進コーディネーター 小林健太郎様 「スポーツの力で地域に活力を」 カタレ富山ホームタウン営業課 浅野亮行様 「地域のハブの現場から」
15:30	名刺交換会

「富山県スポーツコミッション」は、令和7年5月に発足した官民連携の組織です。「スポーツのちからとやまを一つのチームに」を合言葉に、一緒に富山県のスポーツを盛り上げていただける企業・団体を、随時募集しています。

お申し込み方法の詳細は裏面をご覧ください

富山県スポーツコミッション  
Sports Link TOYAMA  
〒930-8601 富山市新緑曲輪1-7  
TEL:076-444-3403  
FAX:076-444-4617  
Mail:ml-sports-commission@pref.toyama.lg.jp





富山県スポーツコミッション公式サイト



公式LINE



SPORTSLINKTOYAMA

公式Instagram

【お問合せはこちらまで】

## 富山県スポーツコミッション ／Sports Link TOYAMA

(富山県生活環境文化部スポーツ振興課内)

- ▶ 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
- ▶ TEL:076-444-3403
- ▶ FAX:076-444-4617
- ▶ E-mail:  
ml-sportscommission@pref.toyama.lg.jp

北陸スポーツコミッションエリア協議会

# 「スポーツで創る つながる 射水」に向けて



## スポーツを通じた好循環の形成

観る  
スポーツ

例：プロスポーツ、全国大会

観光的要素を加える

競技観戦のため地域を訪れる旅行

する  
スポーツ

例：マラソン大会、サイクリング

観光的要素を加える

スポーツ参加を目的とした旅行

支える  
スポーツ

例：合宿や大会への帯同、運営ボランティア

観光的要素を加える

競技を裏方で支えることを目的とした旅行

### 【短期的施策】

- ・大会、合宿補助金等支援制度の拡充
- ・経験豊富な民間人材のスキルを活かす組織体制の構築
- ・企業版ふるさと納税の活用

### 【中長期的ビジョン】

住民⇒健康増進とウェルビーイングの向上、シビックプライドの醸成  
地域⇒交流人口の拡大と経済効果の増加、地域ブランドの構築と多様な情報発信  
行政⇒公共施設の有効活用と新たな価値創造、多様な主体との連携

# 射水市フットボールセンターの概要



《アクセス》  
東京から北陸新幹線で約2時間  
飛行機で約1時間+車で約30分  
車で約6時間

## 【所在地】

富山県射水市海竜町 2 3 番地

## 【ネーミングライツ】

オリバースポーツフィールド射水

## 【設備】

JFA公認人工芝フィールド（105m×68m）2面

屋根付きフットサル場（40m×20m）

クラブハウス（屋上観覧スペース）

ロッカー室8室

シャワー室6室

駐車場300台（臨時駐車場含む）

AIカメラ2台

サッカー以外にも、ラグビー、ラクロス、  
アルティメット等、多用途にも利用可能



夜間照明設備



屋根付きフットサル場



展望スペース



ロビー



AIカメラ

# 射水ベイエリア

海王丸パーク、きつときと市場、内川など観光拠点が近接し、移動負担が少なくフットボールセンター等にも近接しているため、スポーツ+観光体験を短い滞在時間でも満喫できます。

## 海の貴婦人「帆船海王丸」

商船学校の練習船として昭和5年2月14日に進水して以来、59年余の間に106万海里（地球約50周）を航海し、11,190名もの海の若人を育てました。海王丸パークでは、この帆船海王丸をシンボルとして、現役当時の姿のまま公開しています。

## 新湊大橋

日本海側最大級の斜張橋。上層は車道・下層は歩行者専用通路となっており、日本海や雄大な立山連峰が織りなす絶景を望むことができます。

## 内川-港町の風情を感じる-

富山湾からつながる河川「内川」。このエリアは古くから交易業や漁業のまちとして栄えました。川沿いに家屋が軒を連ね、穏やかな水面には漁船がゆったりと浮かぶ内川。水辺には人々の生活の営みが息づき、その向こうには雄大な立山連峰を望むことができます。



## 食 -新鮮な海の幸を味わう-

富山県は、「魚がおいしいと思う都道府県ランキング」で北海道を抑えて第1位に選ばれることが多い屈指の“魚どころ”です。天然のいけすといわれる富山湾には約500種の魚がいます。なかでも射水市にある新湊漁港は、県漁連が推奨する4大ブランド魚種「ホタルイカ」「シロエビ」「紅ズワイガニ」「寒ブリ」がすべて水揚げされる、県内で唯一の港です。

四季を通しておいしい魚介類に恵まれた新湊漁港では、早朝のセリのほか、全国的に珍しい昼セリが行われていて、セリ人と買い手の真剣なやりとりを間近で見学することもできます。



寿司といえば、富山



## 射水ベイエリアHot News

### 新湊曳山祭、ユネスコ登録！

毎年10月1日に開催される新湊曳山祭は、放生津八幡宮の例大祭のひとつで、現在は国指定重要無形民俗文化財に指定されています。2025年12月にはユネスコ無形文化遺産「山・鉦（ほこ）・屋台行事」に登録されました。曳山囃子の音色が響き渡る中、勇壮な13基の曳山が「イヤサーイヤサー」のかけ声を響かせ、昼は「花山」夜は「提灯山」に装いを変え、町中を曳き廻ります。



### 道の駅まるごと射水、リニューアルオープン！

地元や観光で訪れる人々がつながる、新たな憩いの場として、2025年11月にリニューアルオープンしました。とれたての海の幸やみずみずしい農産物、まちの暮らしから生まれた品々が、盛りだくさんです。



## スポーツツーリズムの可能性

### ①射水市フットボールセンター

令和7年度実績（4月29日～11月30日）利用者59,360人、見学者27,283人  
大会を見学する家族や、合宿者を対象にした経済効果が期待できます。

8/12～15 U16プレミアチャンピオンシップIN富山（全国16の強豪校が参加、選手261泊宿泊）

### ②富山マラソン（約14,000人 県外参加約45%）

高岡市を出発後射水市の新湊大橋を通過し、富山市の富岩運河環水公園をゴールとして開催されています。  
出発地の高岡市とゴール地の富山市に宿泊するケースが多いですが、リピート率が約60%と高いため、  
参加2回目以降は、射水市での宿泊や飲食の可能性がります。

### ③富山湾岸サイクリング（約1,500人 県外参加約60%、令和7年度は射水市スタート）

氷見市から朝日町までの湾岸サイクリングコースを走行し、スタート地点は毎年変更になります。

### ④アランマーレ富山ホーム戦（年間約11試合、観戦者数合計8,500人）

リーグH女子ハンドボールチームのホーム戦には、全国から相手チームのサポーターが訪れています。  
また、リーグH男子ハンドボールチームの富山ドリームスの試合も開催されています。

### ⑤スポーツひのまるキッズ北信越小学生柔道大会（約600人+家族 県外参加約70%）

親子参加型の柔道大会で、前日練習から当日試合まで小杉総合体育センターで開催しています。

### ⑥ミズノカップ全国パークゴルフ選手権大会（約90人、2日間）

参加者が年々減少するなど課題がありますが、過去には全国から多くの参加がありました。

全国規模の大会が期待できる競技

- ・ハンドボール
- ・パークゴルフ（パークゴルフの里いみず）
- ・相撲
- ・柔道
- ・ニュースポーツ など

## 期待できる経済効果

### ①射水市フットボールセンター

令和7年度実績（4月29日～11月30日）利用者59,360人、見学者27,283人

県外利用者5,000人×42,460円

県外見学者5,000人×42,460円

### ②富山マラソン（約14,000人 県外参加約45% 約50%が同行者有）

県外参加者6,300人×42,460円

県内参加者7,700人×11,018円

同行者等3,000人×42,460円

R6富山マラソンの経済効果  
富山県の公表では22億4千万円

### ③富山湾岸サイクリング（約1,500人 県外参加約60%）

県外参加者900人×42,460円

県内参加者600人×11,018円

### ④アランマーレ富山ホーム戦（年間約11試合、観戦者数合計8,500人）

県外観覧者等2,500人×42,460円

### ⑤スポーツひのまるキッズ北信越小学生柔道大会（約600人+家族 県外参加約70%）

県外参加者等1,000人×42,460円

上記主な大会を射水市において、  
スポーツツーリズムで実現した場合の経済効果

約11億円

※公益財団法人とやま観光推進機構のオープンデータより  
1人当たりの観光消費額を算出

スポーツ資源や気候、環境など本市の強みを生かし、大会・合宿・イベント等の誘致といったスポーツツーリズムを推進できる体制を整え、交流人口拡大、消費活動を増大させ、経済活性化、地域活性化を推進していきます。

【令和8年度予定事業】

①いみずスポーツコミッション設立準備

フットボールセンターを核として、合宿や大会を誘致し、関係人口の創出や地域の活性化を図ります。

●いみずスポーツコミッション設立に向けたスケジュール

令和8年7月	第1回ワークショップ
8月	第2回ワークショップ
9月	第3回ワークショップ
12月	地域活性化ビジョン策定
令和9年1～3月	参加団体募集受付
令和9年4月	いみずスポーツコミッション発足

スポーツ協会、総合型スポーツクラブ、観光協会、商工会、商工会議所、ケーブルテレビ、旅行会社、ホテル、飲食店、交通関係企業等の民間事業者間の連携体制の構築、射水市にふさわしいスポーツツーリズムについて検討します。

②スポーツ合宿実証事業

ターゲットを分析し新規で合宿を受け入れ、合宿におけるスポーツツーリズムの仕組みづくりや体制を構築します。

# 福井県スポーツまちづくり推進機構

## 【経緯】

- ・平成30年に開催された「福井しあわせ元気」国体・障スポでは、選手の活躍や県民の応援、ボランティアによるおもてなしなど、県民一丸となった準備・開催により、天皇杯・皇后杯を獲得するなど大きな成果を得ることができた。
- ・こうした福井国体・障スポのレガシーと県内のスポーツに対する盛り上がり、さらには北陸新幹線開業の機会を活かし、スポーツを通じた交流人口拡大に取り組む体制を強化するため、令和2年3月に、地域スポーツコミッション「福井県スポーツまちづくり推進機構」を設立。

## 【組織体制】

- 会 長 福井県知事
- 副会長 福井県交流文化部文化・スポーツ局長
- 事務局 福井県交流文化部文化・スポーツ局 スポーツ課
- 構成員 県、市町、経済団体、観光団体、スポーツ団体、大学、報道機関など  
**97団体**が加盟(令和8年1月末時点)
- スポーツコミッションコーディネーター(地域おこし協力隊)を令和6年9月に採用  
**※都道府県単位で初の取組み**



「福井県スポーツまちづくり推進機構」(地域スポーツコミッション)は、  
主に3つの柱(基本活動方針)を中心に、スポーツによる地域活性化を促進。

## 目的

### ①交流人口の増加

- ・スポーツを活かした特色あるまちづくり
- ・全国大会等の誘致
- ・福井の自然や街並みを活かした  
スポーツイベントの開催

### ②スポーツ応援文化の醸成

- ・有名選手等が参加する  
イベント・大会の開催
- ・県内スポーツチームの応援
- ・スポーツボランティアへの県民参加

### ③スポーツ情報の発信

- ・県内スポーツに関する総合的な情報発信
- ・スポーツチームと連携した魅力発信
- ・スポーツを活かした特色あるまちづくり  
(再掲)

## 目指す姿

経済効果を最大化

月に1回スポーツ観戦

福井の認知度向上

## 【R7年度事業一覧】

活動内容	事業名	事業内容	県予算額 (千円)
交流人口の増加	①(1)スポーツイベント開催支援(競技団体向け)	<b>【事業内容】</b> 競技団体等が主催や主管として運営に携わる、全国規模のスポーツ大会や地域のスポーツイベントなど、県内外から観客者や参加者を集めることができるイベントに支援 <b>【実施予定】</b> <スポーツイベント開催支援> ①イベント実績に応じた補助 ②ふるさと納税を活用した補助 ③福井ならではのおもてなしを補助 ④インバウンド推進イベント支援 インバウンド推進が見込まれるスポーツ交流事業について補助 ※イベント実施時にアンケート調査で参加者の動向調査 <街なか利活用枠> 街なかでスポーツ体験できる機会創出を応援 <スポーツイベント企画支援> 誘致可能性のあるイベントの誘致活動を支援	21,380 <small>(うち寄付金 3,000)</small>
	(2)eスポーツ交流	<b>【事業内容】</b> eスポーツの特徴(老若男女や障害の有無、場所、国籍等を問わない)を生かし、ダイバーシティを形成するとともに、競技人口を拡大 <b>【実施予定】</b> スポーツ課のスポーツ・文化交流イベントと併せてeスポーツイベントを開催	5,940
	(3)合宿誘致体制の推進	<b>【事業内容】</b> 市町や競技団体等と連携して日本代表合宿を誘致 スポーツツーリズムによる地域への社会的効果および経済波及効果の調査や継続的な合宿開催に向けた受入環境の磨き上げや課題改善を行う <b>【実施予定】</b> 市町や競技団体等と連携して県内での日本代表合宿を誘致	6,691
応援文化の醸成	①(4)「県民応援チーム」育成・全国魅力発信	<b>【事業内容】</b> 全国規模のリーグに参加する県内チームに本県のPR活動を担ってもらうとともに、ホームゲームの観戦者増に向けた県民へのPRを実施 <b>【実施予定】</b> <関心・知名度向上> ・FUKUI RAYSの育成、全国への魅力発信 ①テレビ番組でホームゲームのダイジェスト放送やSNSを活用したPR等 ②地域のイベントや学校現場に選手を派遣した草の根活動による認知度向上 ③企業版ふるさと納税を活用した支援 ※〈トライアル予算要求予定〉 FUKUI RAYSの試合を県外から応援を誘発するスポーツツーリズムを応援 <観戦者増加> ・額南におけるホームゲーム開催支援	122,445 <small>(うち寄付金 100,000)</small>
	②(5)FUKUI RAYS交流推進事業	<b>【事業内容】</b> FUKUI RAYSホーム戦の盛り上がり創出のため、応援隊の派遣や、チーム同士の交流する機会 <b>【実施予定】</b> ・ホーム戦へ応援キャラバン隊派遣費用の補助やFUKUI RAYS向け研修会の実施	931
	③(6)スポーツに特化したボランティア制度構築	<b>【事業内容】</b> ・スポーツボランティアバンクの広報・周知の強化に伴う登録者数の増加 ・講習会開催によるスポーツボランティアの育成	1,009
情報発信	(7)スポーツ情報ポータルサイト開設	<b>【事業内容】</b> スポーツ情報をまとめたポータルサイトの運用保守 (イベント・大会、スポーツチーム紹介、施設紹介、ボランティア情報等)	1,963
その他	④(8)スポーツコミッション運営	<b>【事業内容】</b> 総会、人材育成セミナーの開催等、コミッションの組織運営 ・総会・情報交流会等の開催 ・スポーツ関連展示会への出店および誘致活動資料作成 ・地域おこし協力隊の雇用経費 ⑤加盟団体向けのコミッション初任者研修や広報発信などの人材育成研修の開催 ⑥コミッションと連携した、さらなるにぎやかさへ側面支援 ⑦県外へのコミッション活動の認知度向上のためのPR活動	10,292

予算規模:170,651千円  
(ふるさと納税 103,000千円)



スポーツイベント開催支援事業  
Athlete Night Games in FUKUI



eスポーツフェス  
(スポカルFUKUI内)

# 事業紹介



## 【スポーツイベント開催支援実績】

競技団体等が独自に企画し、多くの観客や選手が参加するイベント・大会開催を支援(最大3年間)

### ・ JJSL CUP (小学生ソフトボール大会)

主催：日本小学生ソフトボール連盟  
 規模：延べ2, 500人が参加・観戦  
 備考：全国各地から50チーム程度参加

### ・ 若狭シマシマロゲイニング

主催：(一社) Switch Switch  
 規模：60人  
 備考：「福井の魅力UP型加算」にて丸木舟体験会を実施



開会式の様子



大会での様子(女子チーム)



ロゲイニングの様子



魅力UP型(丸木舟体験)

### ・ FKI BREAKING DANCE BATTLE

主催：福井県ブレイクダンス協会  
 規模：延べ450人程度  
 備考：想定よりも多くのイベント参加者あり

### ・ Athlete Night Games in FUKUI

主催：(一財)福井県陸上競技協会  
 規模：300人 ※台風の影響で前日に繰り上げて開催  
 備考：「ふるさと納税活用型」利用(企業版・個人から両方寄付実績あり)



当日の様子①



当日の様子②



奥村選手日本記録更新  
 提供：(株)陸上競技社



記念集合写真

## 女子レスリング オリンピック・世界選手権選手合同合宿in敦賀



日時:令和8年2月26日(木)~3月2日(月)  
 場所:敦賀市総合運動公園体育館  
 主な参加選手 金城 梨紗子氏 (東京五輪・リオ五輪金メダリスト)  
 (計34名) 元木 咲良選手 (パリ五輪金メダリスト)  
 鏡 優翔選手 (パリ五輪金メダリスト)  
 参加者数:500名(予定)  
 内容:公開練習・交流事業(レスリング教室/体験、トークセッション)

日	日程	場所
2月26日(木)	午前 敦賀駅到着~体育館 午後 歓迎セレモニー 開会式 トレーニング (一般・マスコミ公開)	敦賀駅 総合運動公園 体育館
2月27日(金)	午前 トレーニング(一般公開) 午後 トレーニング(一般公開)	総合運動公園 体育館
2月28日(土)	午前 トレーニング(一般公開) 午後 強化練習会・交流会 (一般・マスコミ公開) 歓迎パーティー	総合運動公園 体育館 あみや
3月1日(日)	午前 トレーニング(一般公開) 午後 トレーニング(一般公開)	総合運動公園 体育館
3月2日(月)	午前 トレーニング(一般公開) 解散式 体育館~敦賀駅到着 見送り	総合運動公園 体育館 敦賀駅

観覧無料

## 女子レスリング オリンピック・世界選手権選手 合同合宿 in 敦賀

**世界レベルの躍動を間近で感じる5日間**

世界で戦うトップアスリートたちは、どのようなトレーニングを積んでいるのか？  
また、精神的に追い込まれる極限の状況で、どのように気持ちをコントロールし、戦い抜くのか、  
そのすべては、この日々のお稽古の積み重ねの中にあります。  
普段なかなか見ることのできない、世界レベルの躍動と本気のトレーニングを目の当たりにできる、貴重なチャンスが敦賀にやってきます。  
是非、この機会に、トップ選手たちの熱量とプロフェッショナルな姿勢に触れて、その感動を分かち合いたしましょう。

**合宿期間**  
**2026.2/26(木)~3/2(月)**

**会場**  
**敦賀市総合運動公園体育館**  
福井県敦賀市宮見149番1番地 周辺マップはこちら

**主な合宿参加予定選手**

76kg  
49歳

マシロー 鏡 優翔

パリ五輪2024  
女子フリースタイル76kg級

57kg  
63kg  
63歳

マシロー 金城 梨紗子

東京五輪2020  
女子フリースタイル57kg級  
リオ五輪2016  
女子フリースタイル63kg級  
2024年シニア世界選手権  
女子フリースタイル99kg

62kg  
62歳

元木 咲良

パリ五輪2024  
女子フリースタイル62kg級  
2024年シニア世界選手権  
女子フリースタイル62kg級

68kg  
67歳

原田 野乃香

女子フリースタイル68kg級

53kg  
53歳

村山 華

2025年シニア世界選手権  
女子フリースタイル53kg級

55kg  
55歳

清原 もえ

2024年シニア世界選手権  
女子フリースタイル55kg級

59kg  
59歳

蔵西 桜

2025年シニア世界選手権  
女子フリースタイル59kg級

68kg  
68歳

石井 亜海

2025年シニア世界選手権  
女子フリースタイル68kg級

72kg  
72歳

古市 雅子

2022年シニア世界選手権  
女子フリースタイル72kg級

### スケジュール

	2/26(木)	2/27(金)	2/28(土)	3/1(日)	3/2(月)
AM	公開練習	公開練習 9:30~11:30	公開練習 9:30~11:00	公開練習 9:30~11:30	公開練習 9:30~10:30
PM	公開練習 15:30~17:30	公開練習 15:30~17:30	交流事業 13:30~15:30	公開練習 15:30~17:30	

迫力満点のトップ選手のレスリングを間近で観覧できるチャンス！  
ぜひこの機会にご家族・ご友人と一緒に観覧ください。

**観覧に関して**

- 観覧は公開練習および交流事業で可能です。ただし、交流事業に参加する場合(小学生対象)は別途以下から申込みが必要になります。
- 観覧される場合は、屋内シューズ(スリッパ等)、シューズ入れをご持参ください。観覧場所は2階となりますので会場の案内図をご覧ください。
- 交流事業とは、小学生を対象としたトップ選手とのレスリング体験や選手とのトークセッションを予定しています。こちらはお申込みが必要ですので、お早めにご予約ください。

申込み先 交流事業 事務局  
電話申込みはこちら

お問い合わせ 福井県レスリング協会事務局 担当:西田 TEL:080-1471-7290 Email:k-nishida-mu@fesc.ed.jp

## 【ふくい県民応援チームとは】

○プロ・プロ化を目指すチームや全国規模のトップリーグで活躍する県内チームで県民が一体となって応援し、また県民のスポーツ活動を応援するチーム



福井ブローウィングス  
(バスケットボール)



福井永平寺ブルーサンダー  
(ハンドボール)



福井ユナイテッドFC  
(サッカー)



福井丸岡RUCK  
(フットサル)



ヴェルコスタ福井  
(ホッケー)



福井工大男子ホッケー部  
(ホッケー)

## 【ふくい県民応援チームの活動】

### ○全国に向けた福井県の魅力発信

アウェーにおける広報やチームのSNSを通じた県内観光地等のPR

### ○地域活動による県民ファンの獲得、県民のスポーツ応援文化の醸成

地域活動を通じて県民との交流を深め、スポーツを通じた地域活性化を推進

## (1)スポーツボランティアバンクの運営

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・F.スポーツ内において団体によるスポーツボランティアの募集および個人によるボランティア申し込み機能を実装</li> <li>・令和6年7月からボランティアの募集を開始</li> </ul>
個人会員数	466人(令和8年2月時点)
団体会員数	20団体(令和8年2月時点)
派遣人数	延べ556人(令和8年2月時点)
主な派遣先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロスポーツチームの大会・試合の設営、運営、撤去 (ブローウインズ、福井丸岡RUCK、福井永平寺ブルーサンダー等)</li> <li>・マラソン大会の運営(桜マラソン、各市町マラソン大会)</li> <li>・Fukui Sports Summit2025   ・東山アクアスロン2025</li> <li>・障がい者卓球ボランティア</li> <li>・福井しあわせパラ スポーツデー in嶺南</li> </ul>



## (2) スポーツボランティアのチラシ作成

あなたの一歩が、誰かの全力を支えている

# スポーツボランティア

# 大募集!

すべてのスポーツを支える、あなたの力。  
 スポーツ大会やイベントは、選手だけでは成り立ちません。  
 その舞台の裏側には、多くの関係者やボランティアの支えがあります。  
 あなたも、福井のスポーツを“支える側”として参加してみませんか?  
 福井県スポーツ情報ポータルサイト(F.sports!)にて  
 県内のスポーツイベント・大会のボランティアを随時募集中です。



詳しくは裏面参照

福井県スポーツまちづくり推進機構  
 事務局 福井県交流文化部文化・スポーツ局スポーツ課



スポーツボランティアの活動や研修会に参加したいけどどうすればいいの?

# スポーツボランティア 研修会

7月・1月に嶺北・嶺南の  
 面会場で開催予定!



福井県スポーツ情報ポータルサイト (F.sports!) のHPにボランティア募集ページがあります。会員登録後、ログインするとボランティアや研修会への参加の手続きが可能になります!



<https://f-sports.pref.fukui.lg.jp/volunteer-news>

### 会員登録に係る主な留意事項

- 1 登録日現在で15歳(高校生)以上であること。※未成年者は保護者の同意が必要です。
- 2 日本語以外を母国語としている方は、日本語の日常会話と読み書きが可能であること。
- 3 活動および研修会への参加にかかる報酬は無償とし、交通費は自己負担となります。なお、活動日の昼食の支給の有無は、主催団体へ確認をお願いします。
- 4 ボランティア活動保険については、各イベントの主催団体において加入します。
- 5 研修会および活動日に撮影したボランティアの写真・動画を事務局のホームページその他広報媒体に掲載することがあります。

ボランティアで頑張った活動写真が  
 あればぜひ送ってほしい!  
 fukui-sc@prof.fukui.lg.jp

**ボランティアを募集したい各団体さま、協会さま**  
 団体会員登録をしていただくと、F.sports!にてスポーツボランティアを募集いただけます。  
 ぜひ積極的にご活用ください。

お問い合わせ 福井県スポーツまちづくり推進機構  
 (事務局/福井県交流文化部文化・スポーツ局スポーツ課)  
 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号  
 TEL:0776-20-0747 FAX:0776-20-0664 MAIL:fukui-sc@prof.fukui.lg.jp

## (3)スポーツボランティア研修会2025の実施

研修テーマ「感動を届けるスポーツボランティア」

日時:令和7年7月26日(土)、11月15日(土)

場所:県社会福祉センター(嶺北開催)

小浜市体育館 (嶺南開催)

講師:ボランティアコーディネーター 齋門 豊氏

参加者数:15名(7/26)、15名(11/15)

内容:県内でのスポーツボランティアや障がい者スポーツの事例  
スポーツボランティアの魅力や心構えについて



研修テーマ「あなたの強みを自己分析で発見！あなたらしい  
ボランティアスタイル」

日時:令和8年2月8日(土) 午前・午後の2回開催

場所:県立大学

講師:東京マラソン財団Voluntainerアドバイザー 高山 昌紀氏

東京マラソン財団ボランティア事業部運営担当 沖 武氏

参加者数:46名

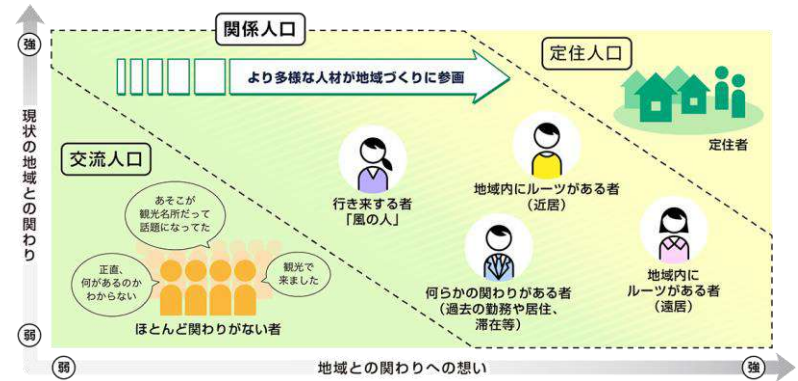
内容:スポーツボランティアリーダーとは、好印象テクニック  
リーダーとリーダーシップのちがい、マイアクションプラン



## 【スポーツコミッションコーディネーターの活動について】

### 〈活動の目的〉

- 👉 ・スポーツを通じた地域活性化と交流人口の拡大
- 👉 ・県外からの誘客を促進し地域資源を活用した  
新たなスポーツイベントの創出

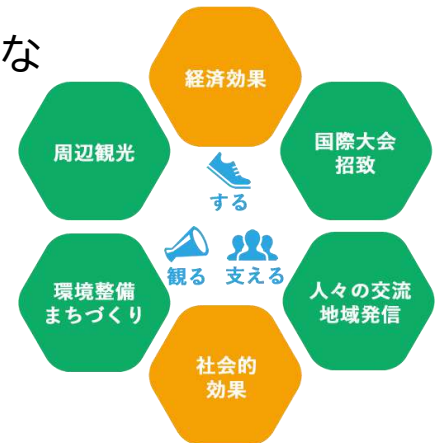


出展：総務省ホームページより

<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>

上記の目的を踏まえ、県外からの誘客を促進し地域資源を活用した新たなスポーツイベントの創出を中心に活動を続けています。

- 👉 言い換えれば  
皆様とともに関係を築き、地域資源の価値を創造し、  
スポーツを通じて福井の持続的発展を実現していく取り組みです。



出展：JSTA：

一般社団法人 日本スポーツツーリズム推進機構

## 【スポーツコミッションコーディネーターの活動について】

### 〈これまでの活動(抜粋)〉

#### ■FWT(Freeride World Tour)福井大会(和泉スキー場)開催に向けての企業協賛企画の伴走支援 (2026年2月12日開催)



#### ■トライアスロン福井県大会に向けての企画立案及び開催地調査



北陸3県で福井のみが  
トライアスロンの大会が無く  
引き続き大会開催に向けて活動

## 【スポーツコミッションコーディネーターの活動について】

■AIRPORT CRIT 福井 2026（福井空港を活用した自転車競技大会）開催に向けた伴走支援  
2026年10月24日、25日（福井空港60thを記念して全国競技大会の開催）



出展：JBCFホームページ

■令和7年度女子レスリング オリンピック・世界選手権  
選手合同合宿in敦賀」開催に向けての伴走支援  
(R8年2月26日～3月2日開催)



■リーグH(福井永平寺ブルーサンダー)の集客企画の提案



“おらが町のトップリーグ”（OUR TOWN'S TOP LEAGUE）  
と題し集客に向けた Idea Flash を提案し形を変えて実施

わくわく ドキドキ 応答せよ！

もっと  
福井を  
面白く！

The Fukui Prefecture Sports Community Development Promotion Organization

●北陸地区スポーツコミッション協議会●

3、業務内容

(1) 公共施設の管理運営と有効活用

・宝達志水町スポーツ施設13施設の指定管理者

- ①適切な維持管理・公平性確保
- ②指定管理者としての施設活用事業
- ③施設利用率の向上

※公設まんが図書館の開館（現在、約7万冊のまんがあり）

(2) スポーツ振興団体及びスポーツ振興事業等の事務局業務と協働

・スポーツ協会、スポーツ少年団の事務局

※現在、スポーツ推進委員は会長、副会長は宝スポ職員である

(3) 町、スポーツ振興団体及び町民が行うスポーツ・文化活動への支援・協力

- ①高齢者の健康増進教室の開催、指導（健康づくり推進室、老人会など）
  - ・地区のエリアへの健康体操教室の開催、年間15回以上
- ②子供の体力向上事業（ジュニア活動の支援）、町内、保育園児への指導
- ③障害者支援：県主催の大会への補助（会場設営、運営補助）
- ④スポーツイベントへの支援
  - ・宝達志水大花火イベント、SSTR、ティラノザウルスレース、よさこい本祭
  - ツールド能登、ジェットスキー全国大会等

事務局補助から事務局本体として支援、運営まで

(4) 自主事業としてスポーツ振興・地域振興策の実施

- ①スポーツ教室開催
    - ・ジュニア活動（幼年～中学生）23種目、一般プログラム7教室、5サークル
  - ②イベントの開催
    - ・桜ハイキング、モルック大会（夏、冬）、ボウリング大会、ソフトバレー大会
    - バスハイキング（公民館とタイアップ）
  - ③緑化推進事業（校庭芝生化）
    - ・町内2小学校と3保育園の芝生管理事業
- ※植え付けからスタート

(5) 上記(1)～(4)にかかわるサービスの提供として収益事業の実施

※収益事業の利益はスポーツ振興事業等への再投資をする。

●経営方針

※図で説明

●宝スポの組織について

- ・町の各協会への繋がりがしっかりできている。

理事メンバー 全14名 + 監事 2名

- ・スポーツ協会、文化協会、商工会、観光協会、健康づくり推進委員会等

※令和6年度

総額 約6900万

※指定管理 5500万（全体の8割）が指定管理である。

- ・職員数 常勤7名 パート・アルバイト 7名

ゆかいな地域（宝達志水町）

夢 ⇒ 幸福 ⇒ 愛  
心身ともに健康でゆかいな町民

ゆかいな町民

ゆかいな  
役所

ゆかいな  
企業

ゆかいな  
学校

ゆかいな  
町内

ゆかいな  
幼小年

ゆかいな  
青壮年

ゆかいな  
高齢者

宝達志水町商工会など



宝達スポーツ文化コミッション



宝達志水町

商工業

観光

農 林  
漁 業

教育  
子育て

文化  
芸術

福祉

娯 楽

環 境

復 興

その他  
色々

誕生



天寿

幼年期

学童期

少年期

青年期

壮年期

中年期

前期高齢期

後期高齢期

0～5

6～12

13～18

19～30

31～44

45～64

65～74

75～

親子のふれあい

マルチスポーツ

遊び運動

競技

ファミリー  
レクリエーション

健康増進

健康維持

仲間づくり

遊び軽運動

遊び運動

競技

ファミリー  
レクリエーション

レクリエーション

軽運動

軽運動

介護予防

仲間づくり

仲間づくり

レクリエーション

レクリエーション

健康増進

健康維持

介護予防

レクリエーション

# 経営方針

## 1 理念

### 「スポーツ・文化振興によるまち・地域づくり」

スポーツ・文化活動の日常化を図り、「笑顔あふれる町民」による地域活動活性化を推進し「健康あふれる楽しいまち」づくりに貢献する。

- (1) スポーツ・文化活動を通して、“笑顔”“楽しさ”“想いやり”の提供を推進する。
- (2) 行政とともに、既存のあるものを使い、新しいものを生み出す仕組みづくりを提供する。
- (3) 「やりたい」をお手伝いすることを提供する。

## 2 ミッション

### 「スポーツライフの確立と進展」

①人が健康で楽しく心豊かな人生を送るために、誕生から天寿を全うするまでの各世代におけるスポーツ・文化との関わりを創出・支援する。

※子供からお年寄りまで幅広い年齢層が気軽に活動できる環境を創る。

※スポーツや文化活動を通して生涯に亘っての健康づくり、生きがいづくりを支援する。

②スポーツ・文化の間口の広さを活用し、福祉・教育・環境・経済・文化芸術等々多様な分野との連携を深め、スポーツ・文化の軸で結ぶ事業展開を図る。

※スポーツや文化活動による世代間交流を図り、地域コミュニティづくりを目指す。

※コミッションに関わるすべての人が夢を持ち、その夢を実現する。

※スポーツ・文化とはあそび「楽しんでする心身の活動」

## 3 将来像「法人活動の公共的価値の創造」

「町のスポーツのワンストップ窓口」から「スポーツによるまちづくりを担う組織」に整備し、交流人口の拡大による経済効果の創出を図る。

令和8年2月25日

北陸スポーツコミッションエリア協議会

(仮称) **ななお文化スポーツ  
コミッションの設立に向けた  
取り組み**



七尾市

# I 設立の目的

- (1) 文化・スポーツと地域資源を融合したイベントや合宿の誘致による交流人口の拡大
- (2) 誰もが文化・スポーツに親しめる環境を整え、参加機会の確保などによる市民活動の促進

**和倉温泉運動公園多目的グラウンド**  
平成22年9月オープン  
人工芝3面



**和倉温泉運動公園テニスコート**  
平成27年7月オープン  
人工芝24面



**能登島グラウンド**  
平成25年3月オープン  
人工芝2面



**七尾総合市民体育館**  
アリーナ面積48m × 34m



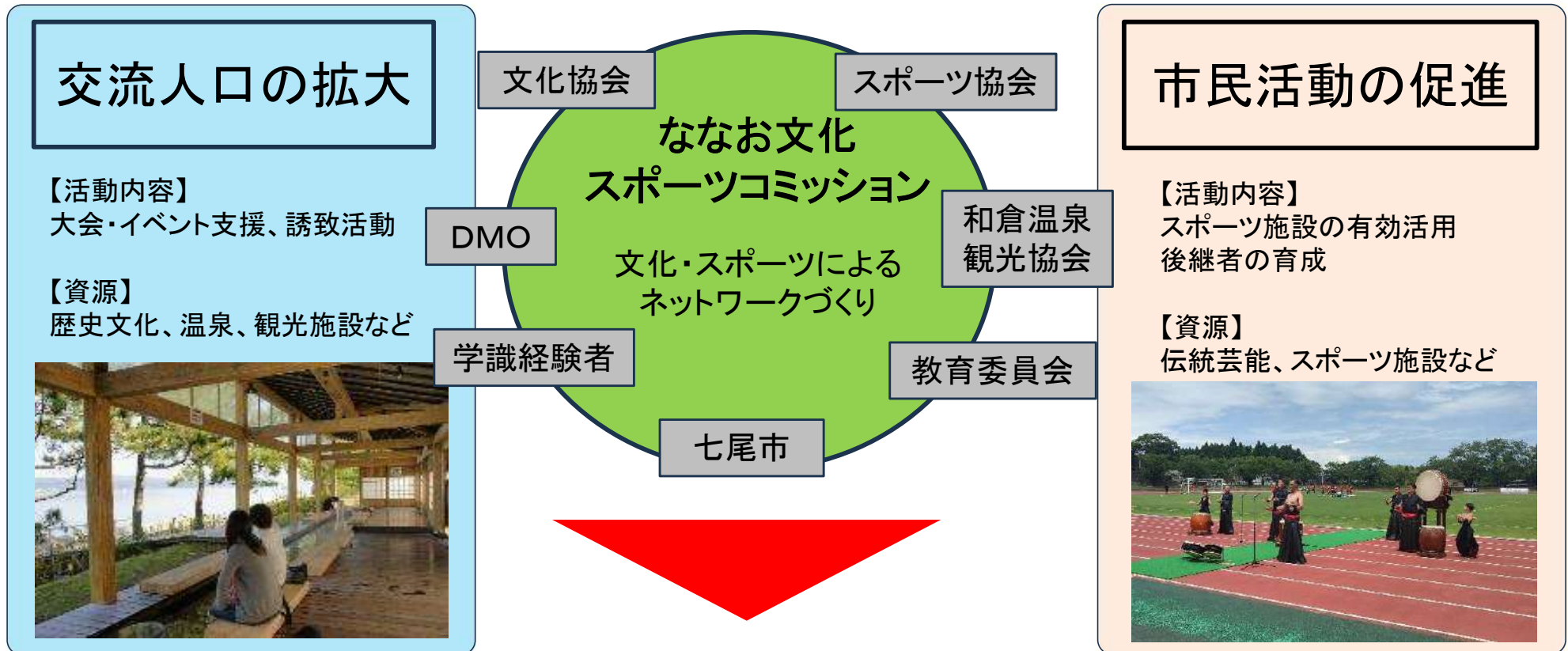
## Ⅱ これまでの主な取り組み

- R7. 8. 7 第1回懇談会
- R7. 9. 29 第2回懇談会
- R7. 11. 18 第1回設立準備委員会
- R8. 1. 29 第2回設立準備委員会
- R8. 1. 15 先例事例オンラインヒアリング
- R8. 2. 26 第3回設立準備委員会（予定）

- 規約（案）
- メンバー構成（案）
- 基本計画（案）

# (仮称)ななお文化スポーツコミッション

文化、スポーツイベントと地域の資源を効果的に連携させ、交流人口の拡大を図るとともに、市民の文化、スポーツ活動が持続的に発展するための支援を行う。



## 文化・スポーツの力で地域の活性化

地域経済の活性化  
文化・スポーツ施設の稼働率向上  
文化・スポーツ団体の加入拡大

# Ⅲ 今後のスケジュール

- 設立準備の最終確認
- コミッションの立ち上げ（R8年5月予定）
  - 名称の確定
  - 基本計画の確定
  - 委員の確定
- 設立後からの年間事業計画
- 課題と解決に向けた検討

# 金沢文化スポーツコミッションの取組

北陸スポーツコミッションエリア協議会資料



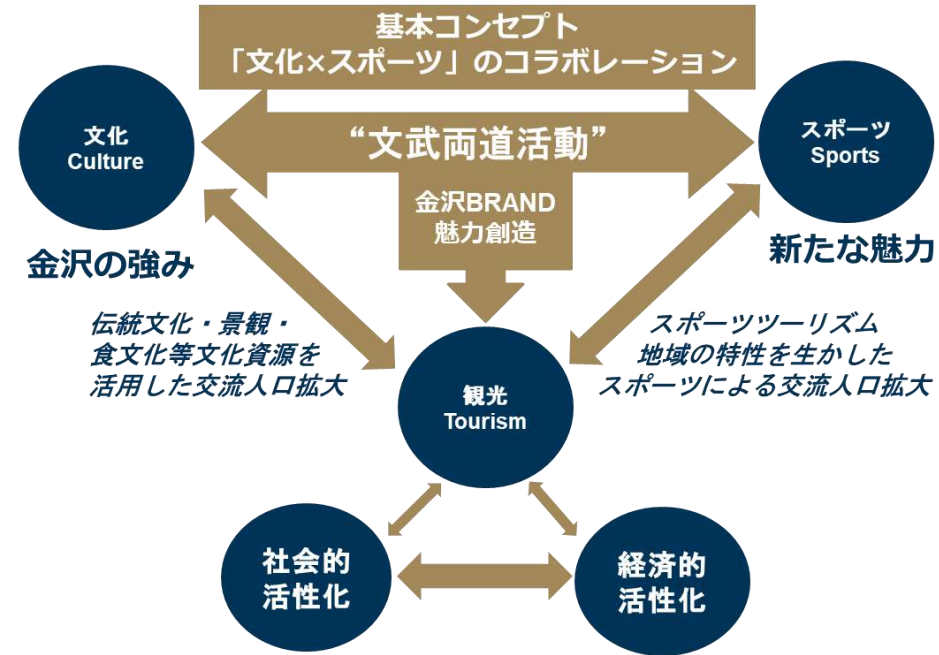
する人、観る人、支える人を、応援する。

**金沢文化スポーツコミッション**



# 基本コンセプト

## スポーツツーリズム(大会誘致・合宿誘致)を推進して交流人口の拡大を目指す



### アマチュアスポーツ



スポーツイベント誘致による交流人口の拡大  
文化とのコラボによる消費単価の向上・リピーター化



制度による裏付け 予算による裏付け

# RunBike Revolution 2025 -天下無双-

参加者300人未就園児～小学生3年生 保護者700人  
2025年10月4日-5日@金沢城北市民運動公園駐車場





# 大会中の企画 金沢文化スポーツコミッション提供



水引の優勝冠



水引アクセサリー制作体験



加賀獅子舞の演技披露





# 2025J.D.B.A.全日本総合選手権 シニアドッジボール大会

2025年10月12日@いしかわ総合スポーツセンター 参加者1,100人



MVPと最優秀監督賞に「加賀人形」



お昼の休憩時間に加賀鳶の梯子登り





# 能登半島復興支援 Wリーグサマーキャンプ2025いしかわ

2025年7月19日-21日@いしかわ総合スポーツセンター 参加者700人



金箔貼り体験



金箔の工程見学と金箔ソフト





# 2025年度 各種スポーツ大会では

卓球 x クイズ x 氷室饅頭



トランポリン x 加賀豊年太鼓



サッカー x 加賀てまり



バレーボール x 加賀万歳





# 各種学生合宿では

高校茶道部 x 蒔絵体験



水泳チーム x 起上り絵付け体験



大学ゼミ合宿 x 金箔貼り体験



高校茶道部 x 加賀縫い体験



大学陸上部 x 起上り絵付け体験



水泳チーム x 金箔貼り体験





# 様々な「スポーツ」大会や合宿が金沢で開催 交流人口の拡大





# スポーツを応援する「文化」

## 芸能披露

加賀鳶梯子登り



お茶席



横笛



チアリーディング



大野獅子舞



琴の演奏



金沢らしさを演出

幅広く層の厚い  
文化活動をする  
様々な方々が  
スポーツを応援

吹奏楽



マーチングバンド



金管五重奏



加賀豊年太鼓



金沢芸妓



和太鼓演奏



記念撮影スポット



# スポーツを応援する「文化」 工芸体験



水引アクセサリー製作体験



金箔貼り体験



友禅型染め体験



起上り絵付け体験



金箔箸作り体験



加賀縫い体験



水引トロフィー



水引優勝冠



水引優勝楯



加賀てまりの  
サッカーボール



食文化もコラボ



金箔スポーツ用品



加賀人形



金箔・銀箔・銅箔の  
ドッジボール

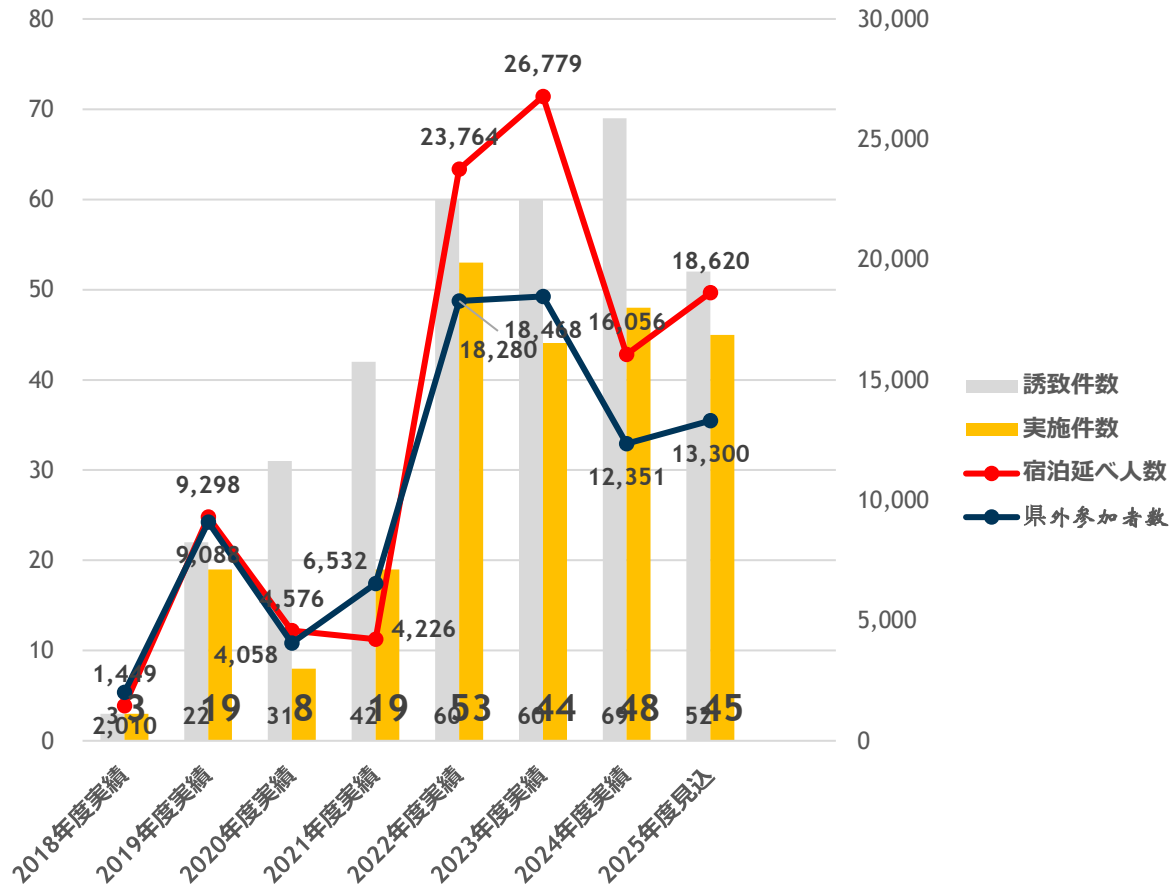




# 活動の成果

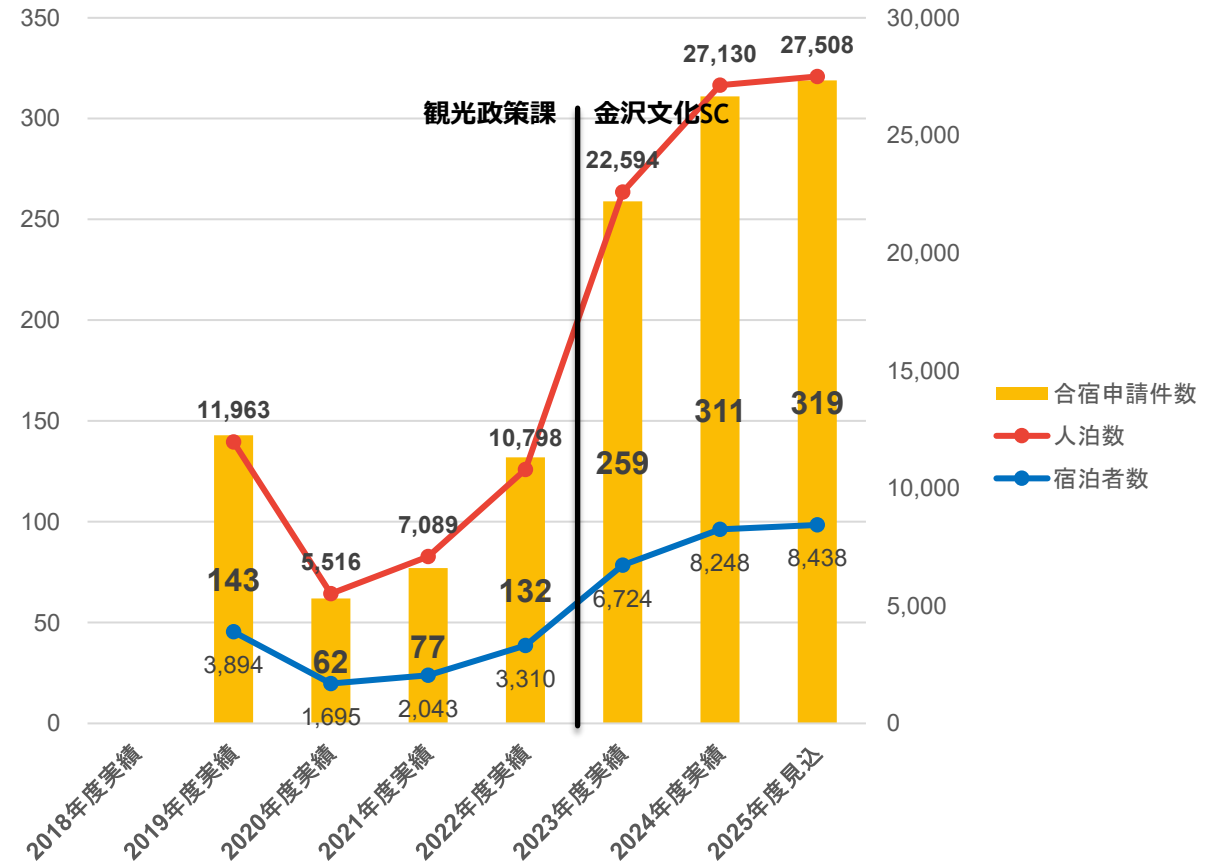
- ・制度周知セールス
- ・文化体験の充実
- ・ニュースポーツ誘致

## スポーツ大会・実施件数推移



- ・合宿現場に出向く
- ・民間企業と協業
- ・申請を簡易化

## 学生合宿・実施件数推移





# ユニークな制度

## 金沢市誘致開催補助金・奨励金制度

	 <small>する人、観る人、支える人を、応援する。</small> <b>金沢文化スポーツコミッション</b>	自治体の一般的制度
県外参加者数	50人以上	50人以上～20人以上
下限額（千円）	150	50～30
上限額（千円）	3,000	3,000～1,000
伝統芸能披露等	3分の2助成（300千円限度）	4分の3助成（400千円限度）
文化体験等	<b>工芸体験等コラボ無料で手配</b>	-----
その他補助等	シャトルバス・平日割増・冬季割増等	シャトルバス等
交付先 補助金・奨励金	主催団体1/3    主管団体2/3	主催団体
	中央団体等1/3 <b>地元団体2/3</b>	-----

2018年コミッション設立時制定、毎年見直しを続ける。単年度→3年継続    平日・冬季割増    人数規模等  
**大会誘致の原動力は地元競技団体**

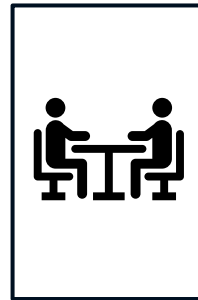
# 学生合宿誘致 2023年4月～ 民間企業との連携



学生団体



民間企業



金沢文化スポーツ  
コミッション



スポーツ振興課



補助申請



申請代行



運営委託



委託料

委託



予算化

補助金交付



民間企業への委託業務  
・合宿企画、誘致、実施  
・コラボ体験等  
・申請書類作成

2024年度実績  
311件の申請の内  
73.3%にあたる228件が  
委託先から



# 組織設立経緯

特筆すべき設立要素 “首長の強い意志”

「スポーツも文化であり将来世代に多様な可能性を生み出す」

2016年～市の関係部局（文化スポーツ局オリンピック関連事業推進室）による  
各スポーツコミッションの調査開始（さいたま・仙台・JAST等々）

2017年～上期：設立検討委員会発足（スポーツ協会・芸術文化協会・観光協会・大学）

2017年～下期：設立準備委員会発足（検討委員会＋商工会議所・経済同友会・ホテル懇話会・  
旅館ホテル協同組合・コンベンションビューロー）

代表・副代表は民間登用・誘致開催制度の設計・観光協会内の独立部門として設立

2018年7月1日 金沢市観光協会の別部門として設立



# 設立からの事業推移

金沢文化スポーツコミッション（設立～現在）

2026年1月15日

	2018年7月1日	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度見込
組織体制	5人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人
民間	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人
市OB 市出向者	2人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人
予算規模（当初）	59,099千円	78,830千円	77,181千円	66,384千円	78,233千円	95,826千円	99,970千円	89,511千円
内誘致支援事業費	3,600千円	14,000千円	14,000千円	12,200千円	12,200千円	25,800千円	29,800千円	21,100千円
内事業委託費	14,000千円	26,000千円	24,300千円	20,000千円	31,100千円	34,400千円	33,800千円	31,600千円
活動方針	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光	スポーツ x 文化 x 観光
	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大	交流人口の拡大
	自主財源検討	自主財源検討	発信力強化	発信力強化	発信力強化	学生合宿窓口	震災対応	文化体験充実
誘致大会数	3件	19件	8件	19件	53件	44件	48件	予定数45件
（想定人泊数）	2,010人	9,298人	4,576人	6,532人	23,764人	26,779人	19,235人	19,285人
学生合宿申請数		143件	62件	77件	132件	259件	311件	見込319件
（人泊数）		11,963人	5,516人	7,089人	10,798人	22,594人	27,130人	27,508人
		観光政策課主幹				スポーツ推進課主幹		
社会現象	前市長	2020年2月コロナ	コロナ禍	コロナ禍	3月から現市長	2024年1月地震	能登半島地震	能登半島地震

2024年2月1日任意団体“スポーツのちからプロジェクト”の設立

# スポーツ支援金

“スポーツのちから”で能登を元気に！  
能登地域の子供たちのスポーツ環境を支援



各種スポーツ大会等で募金活動

能登の子供達への支援活動（移動費・炊き出し・道具・交流会・遠征など支援）



活動団体：スポーツのちからプロジェクト  
[www.Kanazawa-csc-kk.jp/power-of-sports/](http://www.Kanazawa-csc-kk.jp/power-of-sports/)

全面協力：



する人、観る人、支える人を、応援する。  
金沢文化スポーツコミッション



# 金沢BRAND

Presents by

**KANAZAWA CULTURE AND SPORTS COMMISSION**